

2024年度 一般選抜問題
前期A日程 2024年1月20日(土)

選 択 科 目

(数学・基礎理科・物理・化学・生物・日本史・世界史・国語)

| | |
|----------------------|------------|
| 数 学 | 1～ 6ページ |
| 基 礎 理 科 | 7～ 30ページ |
| ※2科目選択して1科目の扱いとなります。 | |
| 物 理 | 31～ 44ページ |
| 化 学 | 45～ 57ページ |
| 生 物 | 59～ 75ページ |
| 日 本 史 | 77～ 86ページ |
| 世 界 史 | 87～ 99ページ |
| 国 語 | 101～115ページ |

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 3科目型の受験生および3科目型と2科目型を併願する受験生は上記の科目から2科目を、2科目型の受験生は、上記科目と英語から2科目を選択してください。但し受験票に記載された科目以外を受験すると0点となります。
3. 解答用紙には、「**数学**」(青色)と「**基礎理科**」(赤色)と「**数学・基礎理科以外**」(赤色)の3種類があります。
4. 試験開始後、解答用紙に受験番号と名前を必ず記入し、受験番号をマークしてください。数学以外の科目については、解答する科目を選び、科目の右にマークしてください。また解答科目欄に科目名を記入してください。正しくマークされていない場合は0点となります。
5. 解答はすべて解答用紙の解答欄にマークしてください。「**基礎理科**」の解答用紙は2科目を選択し、科目ごとに決められた解答欄にマークしてください。3科目に解答した場合は0点となります。
6. 問題用紙の余白は計算に使用してもかまいませんが、解答用紙を汚してはいけません。
7. 試験開始後、問題用紙・解答用紙に落丁・損傷がないか確認してください。
8. 数学の問題の冒頭には「**解答上の注意**」が記入されていますので、必ず読んでから解答してください。
9. 試験終了後、問題用紙は持ち帰ってください。

日本史

1 古代から現代にかけての天皇に関する次の文章を読み、下の問い(問1～9)に答えなさい。
(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

天皇号の成立については、推古朝説と(a)天武朝説がある。『古事記』(b)『日本書紀』に科学的分析を加えた **ア** は、『古事記』『日本書紀』にある天皇の表記は編者によるものとし、推古朝の金石文などから推古朝に天皇号が用いられていたと主張した。その後は天武朝説がとなえられ、現在ではその説が有力となっているが、確定はしていない。

中世になると、天皇と並び立つ権力者として将軍が現われた。いわゆる公武二元支配である。その中世において、天皇による一元的な統治が行われた時期があった。それが(c)後醍醐天皇による建武の新政である。後醍醐天皇は足利尊氏との対立を経て、(d)南北朝の分立をまねき、中世における二所朝廷時代を生んだ。このことは、後世においても南朝と北朝のどちらが正統かをめぐる議論をまねいた。

江戸時代の天皇は、幕府から一定の統制を受けながらも、朝幕関係は時期によって変化した。徳川綱吉が礼儀による秩序を重視すると、天皇・朝廷に対する政策も改められ、**イ** は応仁の乱後から中断していた大嘗会を221年ぶりに再興した。また、松平定信は大政委任論をとなえ、国土と国民を統治する権限は天皇にあり、それを将軍に委任するとし、天皇と将軍との関係を明確化した。(e)この考えは大政奉還の前提となった。大政奉還の背景には、将軍徳川家茂のもとに孝明天皇の妹が降嫁して以降、(f)公武合体が進展したことも要因の一つとされる。

近代になると、天皇の位置づけは憲法で明文化された。大日本帝国憲法制定後、天皇機関説がとなえられて正統学説として定着した。しかし、日本の国内政治に対する政党の影響力が低下すると、(g)この学説に対する批判が激しくなった。その後、日本は翼賛政治体制のもとで太平洋戦争に突入していった。(h)第二次世界大戦後、天皇は、日本国憲法において政治的権力をもたない「日本国民統合の象徴」と位置づけられて現在に至っている。

問1 空欄 **ア**・**イ** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 **1**

- ① **ア** 津田左右吉 **イ** 光格天皇 ② **ア** 津田左右吉 **イ** 霊元天皇
③ **ア** 田口卯吉 **イ** 光格天皇 ④ **ア** 田口卯吉 **イ** 霊元天皇

問2 下線部(a)に関連して、天武天皇の政策について述べた文として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 **2**

- ① 豪族の領有民である部曲が廃止され、人民を公民として把握した。
② 国家体制の充実をはかるために、和同開珎の鑄造を行った。
③ 天皇中心の中央集権的国家体制の形成を進め、飛鳥浄御原令を施行した。
④ 豪族を天皇中心の新たな身分秩序に編成するため、冠位十二階を定めた。

問3 下線部(b)に関連して、『日本書紀』において「大泊瀬幼武天皇」と表記された人物に対する中国側の呼称と、この人物の大王としての呼称を示す遺物が出土した古墳との組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 3

- ① 興一大仙陵古墳 ② 興一稻荷山古墳
③ 武一大仙陵古墳 ④ 武一稻荷山古墳

問4 下線部(c)に関連して、建武の新政に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から一つ選びなさい。 4

X 地方を統治するための機関を、東北と関東に設置した。
Y すべての土地所有権の確認には天皇の綸旨を必要とすることにした。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問5 下線部(d)に関連して、南北朝の分立時には後醍醐天皇の皇子たちが南朝を支えた。後醍醐天皇の皇子について述べた文として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

5

- ① 懐良親王は、九州に派遣され、のちに大宰府を制圧した。
② 義良親王は、東北に派遣されたが、幕府軍に滅ぼされた。
③ 護良親王は、後醍醐天皇から譲位され、後村上天皇として即位した。
④ 成良親王は、鎌倉府に派遣され、関東の統治を任された。

問6 下線部(e)に関連して、大政奉還に関して述べた文a～dの組合せについて正しいものを、下の①～④の中から一つ選びなさい。 6

- a 大政奉還の上表を提出した日に、朝廷から王政復古の大号令が出された。
b 大政奉還の上表を提出した日に、朝廷から討幕の密勅が出された。
c 大政奉還の上表を提出した際、徳川慶喜は幕領を天皇に返上した。
d 大政奉還の上表を提出した際、徳川慶喜は将軍職を天皇に返上しなかった。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問7 下線部(f)に関連して、公武の融和を示す事例に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥の中から一つ選びなさい。 7

- Ⅰ 攘夷実行の勅命を受けて、幕府は攘夷決行を諸藩に命じた。
- Ⅱ 通商条約の勅許が出された翌年、幕府は諸外国との交渉で、関税率を改定する協約に調印させられた。
- Ⅲ 勅使を奉じた島津久光の意向を入れて、幕政の改革が行われた。

- ① Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ ② Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ ③ Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ
- ④ Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ ⑤ Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ ⑥ Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

問8 下線部(g)に関連して、次の史料は1935年の貴族院本会議におけるある人物の演説の一部である。この史料に関して述べた下の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、あとの①～④の中から一つ選びなさい。 8

去ル二月十九日ノ本会議ニ於キマシテ、菊池男爵^(注1)其他ノ方カラ、私ノ著書^(注2)ノコトニ付キマシテ御発言ガアリマシタニ付キ、茲ニ一言一身上ノ弁明ヲ試ムルノ已ムヲ得ザルニ至リマシタコトハ、私ノ深く遺憾トスル所デアリマス。……私ノ著書ニ於テ述ベテ居リマスル見解ハ、第一ニハ、天皇ノ統治ノ大権ハ、法律上ノ觀念トシテハ権利ト見ルベキモノデハナクテ、権能デアルトナスモノデアリマスルシ、又第二ニ、ソレハ万能無制限ノ権力デハナク、憲法ノ条規ニ依ッテ行ハセラレル権能デアルトナスモノデアリマス。

(注1) 菊池男爵：菊池武夫陸軍中將。

(注2) 私ノ著書：『憲法撮要』のこと。

- X 『憲法撮要』では、統治権は天皇に属し、無制限であるとした。
- Y この演説は、美濃部達吉によるものであると考えられる。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問9 下線部(h)に関連して、日本国憲法制定前に天皇自身が神格を否定したものとして最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 9

- ① 玉音放送 ② 人間宣言 ③ 和衷協同の詔書 ④ 戊申詔書

2 古代～近世の宗教に関する次の文章を読み、下の問い（問1～9）に答えなさい。

6世紀の仏教伝来は、その後の日本の社会に大きな影響を与えた。(a) 元来、日本には在来の神々への信仰がみられていたが、(b) 仏教は仏の姿を表現した像やそれを安置する寺院といった可視化できる要素をもっていたこともあり、人々に受容されていった。初期寺院である飛鳥寺では、塔の下から古墳と共通の埋納物が発見されている。これは寺院が古墳の葬送祭祀を継承し、古墳に代わるものとして建立されたためと考えられる。(c) 経典のような成文化された理論も、仏教の可視的な要素である。奈良時代になると神仏習合思想が起こり、神宮寺の建立や神前読経などが行われた。平安時代には、神々への信仰が仏教の教義を借りて体系化され始めた。こうして仏教は、日本社会に根付いていった。

古代・中世を通じて、強大な仏教勢力であったのが、南都・北嶺である。平安時代に朝廷から保護された仏教は、奈良時代以来の南都六宗や平安時代に開かれた天台宗・真言宗などの八宗であった。(d) 特に、延暦寺・園城寺・東大寺・興福寺は、天皇や摂関家などの上級貴族から帰依と保護を受け、荘園を集積しながら勢力を強めていった。そのようななか、末法思想の浸透によって浄土教が流行し、貴族社会にも広まった。浄土教は、寺院に所属せず **ア** として活動した人物によって布教された。この布教者の系譜を引く人々のなかから、新たな仏教の潮流が生み出された。これが(e) 鎌倉仏教である。鎌倉新仏教の開祖の多くは延暦寺で修行しており、影響を大きく受けていた。

室町時代になっても、有力寺院は幕府からの保護を受けていたが、(f) 一方で五山・十刹の制が敷かれるなど、鎌倉仏教に対する保護もみられるようになった。また、(g) 保護されていなかった宗派も、一揆を結び勢力を拡大させていった。戦国時代になると、仏教は衰退し始めた。(h) 決定的な打撃となったのは、織田信長による攻撃である。信長は仏教勢力をおさえる一方で宣教師の願いを聞き入れ、**イ** 城下にセミナリオの創設を認めた。近世になると、こうした新たな外来宗教が人々に影響を与えていった。

問1 空欄 **ア** ・ **イ** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 **10**

- ① **ア** 僧兵 **イ** 岐阜 ② **ア** 僧兵 **イ** 安土
③ **ア** 聖 **イ** 岐阜 ④ **ア** 聖 **イ** 安土

問2 下線部(a)に関連して、九州にある古墳時代から続く神社と、その祭祀対象との組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 **11**

- ① 大神神社－絶海の孤島 ② 大神神社－円錐形の山
③ 宗像大社－絶海の孤島 ④ 宗像大社－円錐形の山

問3 下線部(b)に関連して、寺院と、その寺院に安置されている仏像との組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 12

- ① 室生寺—半跏思惟像 ② 観心寺—如意輪観音像
③ 教王護国寺—百済観音像 ④ 四天王寺—阿修羅像

問4 下線部(c)に関連して、経典をめぐる出来事に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥の中から一つ選びなさい。 13

- Ⅰ 鎮護国家を願った天皇によってつくられた小塔に、陀羅尼経が納められた。
Ⅱ 一門の繁栄を願った武士が、法華経などを厳島神社に奉納した。
Ⅲ 藤原道長が金峯山に登り、極楽往生を願って書写した法華経を筒に入れて埋納した。

- ① Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ ② Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ ③ Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ
④ Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ ⑤ Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ ⑥ Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

問5 下線部(d)に関連して、天皇や摂関家から帰依を受けていた寺院について述べた文として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 14

- ① 最澄の死後、大乘戒壇の設立が公認され、延暦寺は仏教教学の中心となった。
② 園城寺は、唐に留学した円仁によって再興された。
③ 東大寺は、平忠常によって焼打ちされた。
④ 興福寺の僧兵は、日吉神社の神輿を担いで強訴した。

問6 下線部(e)に関連して、鎌倉仏教と呼ばれた宗派に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から一つ選びなさい。 15

- X 只管打坐によって悟りを得ようとした曹洞宗は、鎌倉幕府の有力者に重んじられた。
Y 題目をとることで救われると説いた日蓮宗は、室町時代には京都の商工業者に広まった。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問7 下線部(f)について、五山寺院を管理するために設置された僧録に就いた僧侶として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 16

- ① 春屋妙葩 ② 一休宗純 ③ 夢窓疎石 ④ 蘭溪道隆

問8 下線部(g)に関連して、室町時代に結ばれた宗教一揆に関して述べた文 a～d の組合せについて正しいものを、下の①～④の中から一つ選びなさい。 17

- a 加賀の一向一揆は、富樫政親を倒した。
- b 加賀の一向一揆は、山名氏清を倒した。
- c 天文の法華一揆は、山科本願寺を焼打ちした。
- d 天文の法華一揆は、延暦寺を焼打ちした。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問9 下線部(h)に関連して、織田信長による仏教勢力の制圧について述べた文として**適当でないもの**を、次の①～④の中から一つ選びなさい。 18

- ① 法華宗徒の多い京都を支配下においた。
- ② 畿内・北陸・東海の一向一揆を屈伏させた。
- ③ 南都に侵攻して東大寺大仏殿を焼打ちした。
- ④ 浅井・朝倉氏と結んだ比叡山延暦寺を焼打ちした。

3 近世に日本に來航した外国船に関する次の文章を読み、下の問い(問1～9)に答えなさい。

近世の日本には、多くの外国船が來航した。16世紀末、スペイン船サン＝フェリペ号が漂着した際には、(a)豊臣政権の方針によって26聖人殉教が起こったものの、(b)1600年にリーフデ号が漂着した際には、徳川家康はリーフデ号の航海士ヤン＝ヨーステン(耶揚子)と水先案内人のウィリアム＝アダムズ(三浦按針)を江戸にまねいて外交・貿易の顧問とした。

家康はスペインとの貿易にも積極的であった。ルソンの前総督ドン＝ロドリゴが漂着した際には、ロドリゴをスペイン領メキシコに送った際、**ア**を派遣してスペイン領メキシコとの通商を求めたが、通商を開くことはできなかった。その後、キリスト教信仰が体制の否定につながることをおそれた幕府は段階的に禁教令を出した。家康の死後、幕府は貿易港を長崎と平戸に限定し、1624年にスペイン船の來航を禁止した。(c)最終的には、スペイン船以外の外国船に対しても制限がかけられた。

鎖国体制が完成した後も、日本には外国船が來航した。一例として、(d)朝鮮の使節がしばしば來日した。朝鮮とは文禄・慶長の役で関係が悪化していたが、江戸時代、対馬藩主宗氏の尽力により講和が実現されて己酉約条が結ばれると、釜山の倭館で貿易を行った。(e)江戸時代における朝鮮との外交は対馬藩を中心に行われ、国書もやりとりされていた。当初、幕府は外交文書において、將軍の外交称号を「**イ**」としていた。

18世紀後半になると、ロシア船が蝦夷地^{あつけし}厚岸に來航し、松前藩に通商を要求した。(f)この状況を受けて幕府は蝦夷地への関心を高め、さまざまな政策を講じていった。一方、19世紀にはイギリス船の來航もみられるようになり、幕府は1825年に外国船を撃退する法令を出した。(g)この法令にもとづいて起こった事件がモリソン号事件である。アヘン戦争を契機に日本の外国船対応が薪水給与令に切り替えられると、日本にたびたび外国船が來航し、(h)新たな外国との通商が開かれることになった。

問1 空欄 **ア**・**イ** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 **19**

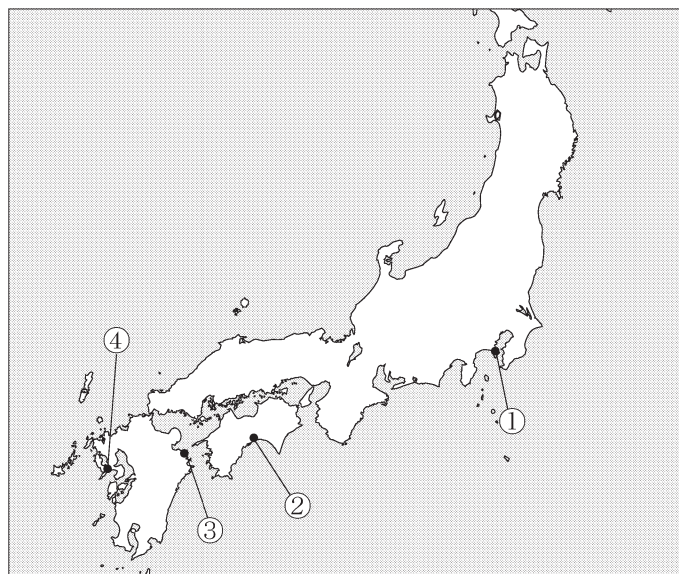
- ① **ア** 田中勝介 **イ** 日本国王 ② **ア** 田中勝介 **イ** 日本国大君
③ **ア** 支倉常長 **イ** 日本国王 ④ **ア** 支倉常長 **イ** 日本国大君

問2 下線部(a)に関連して、豊臣秀吉が出したバテレン追放令に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から一つ選びなさい。 20

- X バテレン追放令は、南蛮貿易を制限するものではなかった。
 Y バテレン追放令によって、キリシタン大名は国外追放された。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
 ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問3 下線部(b)について、リーフデ号が漂着した場所として最も適当なものを、次の地図上に示した位置①～④の中から一つ選びなさい。 21



問4 下線部(c)に関連して、江戸幕府による外国船に対する制限に関して述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥の中から一つ選びなさい。

22

- I オランダ商館を長崎の出島に移した。
 II ポルトガル船の来航を禁止した。
 III 唐人屋敷を設けて、中国人の居住地を限定した。

- ① I → II → III ② I → III → II ③ II → I → III
 ④ II → III → I ⑤ III → I → II ⑥ III → II → I

問5 下線部(d)に関連して、朝鮮から日本への使節は4回目以降、修好を目的としたものになった。この使節の名称として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 23

- ① 通信使 ② 謝恩使 ③ 慶賀使 ④ 回答兼刷還使

問6 下線部(e)に関連して、対馬藩に仕えて朝鮮外交を担当した儒学者と、その儒学者の師との組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 24

- ① 新井白石－中江藤樹 ② 新井白石－木下順庵
③ 雨森芳洲－中江藤樹 ④ 雨森芳洲－木下順庵

問7 下線部(f)に関連して、幕府の蝦夷地政策について述べた文として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 25

- ① オランダ風説書を受けて、幕府は最上徳内を蝦夷地に派遣した。
② 根室に来航したロシア使節レザノフの通商要求を拒否した。
③ 幕府は蝦夷地を直轄にして松前奉行の支配下に置いた。
④ 間宮林蔵に択捉島を探查させ「大日本恵登呂府」の標柱を立てさせた。

問8 下線部(g)に関連して、モリソン号事件に関して述べた文 a～d の組合せについて正しいものを、下の①～④の中から一つ選びなさい。 26

- a 林子平が『海国兵談』を著して、事件への幕府の対応を批判した。
b 渡辺崋山が『慎機論』を著して、事件への幕府の対応を批判した。
c 安政の大獄で、幕府の対外政策を批判した者を処罰した。
d 蛮社の獄で、幕府の対外政策を批判した者を処罰した。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問9 下線部(h)について、日米修好通商条約の内容について述べた文として**適当でないもの**を、次の①～④の中から一つ選びなさい。 27

- ① 日本の関税については、相互で協議して定めることになった。
② 日本に滞在するアメリカ人に、領事裁判権を認めた。
③ 下田と箱館の2港を開くことを認めた。
④ 開港場に居留地を設け、そこにアメリカ人が居住することを認めた。

4 近現代の金融制度に関する次の文章を読み、空欄 28 ～ 36 に入る語句として最も適当なものを、それぞれの①～④の中から一つ選びなさい。

明治政府は、紙幣を全国で通用させるためにさまざまな政策を行った。

まず、金本位制を建前とする新貨条例を定めて通貨の単位をそろえた。次いで、欧米列強の影響を受けて、28 〔①イギリス ②フランス ③アメリカ ④ドイツ〕の制度にならった条例を定め、それにもとづき発行した 29 〔①日本銀行券 ②国立銀行券 ③明治通宝札 ④太政官札〕の正貨兌換を義務づけた。正貨兌換とは、金貨あるいは銀貨と紙幣との交換比率を固定し、その比率での交換を保証するシステムである。しかし早々に正貨不足が発生し、正貨兌換の義務は廃止された。再び兌換紙幣が発行されたのは、松方正義大蔵卿の政策により、銀貨に対する紙幣の価値がほぼ 30 〔①2倍になった ②3倍になった ③4倍になった ④等しくなった〕1885年以降であった。

日本で名実ともに金本位制が確立したのは、日清戦争後である。31 〔①松方正義 ②大隈重信 ③伊藤博文 ④板垣退助〕首相兼蔵相によって貨幣法案が閣議に提出され、帝国議会で可決されると、この法にもとづき、日清戦争で得た賠償金の一部を準備金として金本位制が採用された。その後、32 〔①犬養毅 ②寺内正毅 ③浜口雄幸 ④高橋是清〕内閣では、日本もアメリカの金本位制離脱にあわせて一時的に金本位制から離脱していたが、1930年には金本位制に復帰した。しかし世界恐慌の影響などで深刻な不況におちいるなか、金流出が拡大したため、翌1931年には再び金本位制から離脱した。すると円相場は大幅に下落し、輸出が飛躍的に拡大した。これにより、33 〔①綿織物 ②綿花 ③機械 ④屑鉄〕の輸出が世界第1位の規模となった。

第二次世界大戦後、国際経済は 34 〔①GATT ②IMF ③ODA ④OECD〕のもとで、金と交換性のあるドルを基軸通貨とする固定相場制（ブレトン=ウッズ体制）を敷いた。日本でも 35 〔①シャウプ ②ダレス ③ロイヤル ④ドッジ〕による経済政策で1ドル=360円の単一為替レートが設定された。この体制に支えられて、1950年代から60年代における日本の貿易は黒字基調となったが、1971年のニクソン大統領による金とドルとの交換停止の発表により、固定相場制は崩壊し、変動相場制に移行した。

変動相場制に移行すると、日本の為替相場は円高基調を定着させたものの、企業によるME技術の導入などでハイテク産業の輸出を伸ばし、貿易黒字を継続させた。そのため、アメリカとの間での貿易摩擦が深刻化した。1985年の 36 〔①プラザ合意 ②スミソニアン体制 ③ウルグアイ=ラウンド ④パリ協定〕でドル高是正の合意がなされると、円高は一気に加速し、輸出産業を中心に深刻な不況となった。